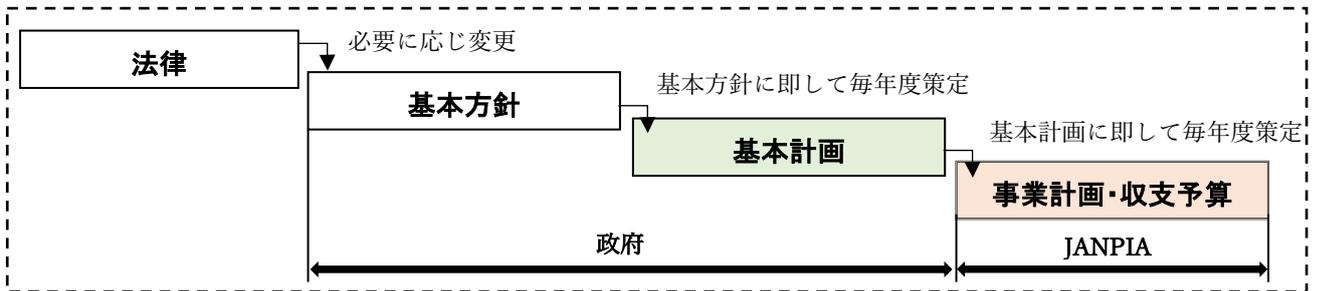


2026 年度「基本計画」「事業計画」の策定について

内閣府休眠預金等活用担当室
令和 8 年 3 月

1. 基本計画・事業計画の位置付け

- 政府は、基本方針に即し、毎年度「基本計画」を定め（休眠預金等活用法第 19 条）、指定活用団体は毎年度「基本計画」に即して「事業計画及び収支予算」を作成し、政府の認可を受ける（同法第 26 条）。



2. 26 年度基本計画・事業計画のポイント

(1) 資金分配団体・活動支援団体に対する助成事業

25 年度までの助成実績及び中期目標等を踏まえ、

- 資金分配団体（通常枠）への助成総額は 60 億円（対前年比 + 3 億円）
- 資金分配団体（緊急枠）への助成総額は 30 億円（対前年比 - 5 億円）
- 活動支援団体への助成総額は 5 億円（対前年同額）

を目安とする。

(2) 資金分配団体に対する出資事業

JANPIA による出資総額は 10 億円を目途としつつ、24 年度及び 25 年度の申請事業の傾向を踏まえ、15 億円を上限の目安とする。（いずれも対前年同額）

(3) 事業計画変更のポイント

資金分配団体に対する助成事業において、新規団体からの申請の促進や申請内容の更なる質の向上を図るため、ワークショップや個別相談等を含め、申請前のプロセスにおけるサポートを充実させる「申請サポートプログラム（仮称）」を導入する。

通常枠、緊急枠、活動支援、出資事業の採択状況

(資金分配団体 (通常枠))

○2025年度は、第1・2回合計で、過去最多の127事業の申請あり。

○採択件数は、合計23件、助成予定総額は36.3億円。

(額は億円単位)

	19年度	20年度	21年度		22年度		23年度	
助成限度額	30	33	36		40		47	
申請額	97.8	61.4	55.8	39.7	74.8	60.6	105.9	52.5
申請事業数	67件	43件	33件	28件	40件	31件	44件	26件
助成予定総額	29.8	27.9	18.5	14.2	30.1	9.8	38.7	8.2
採択事業数	24件	20件	11件	10件	17件	4件	17件	4件

	24年度		25年度	
助成限度額	52		57	
申請額	136.4	95.2	123.3	87.1
申請事業数	70件	49件	65件	62件
助成予定総額	26.2	24.5	17	19.3
採択事業数	14件	14件	10件	13件

※21年度以降は2回に分けて公募を実施しており、左側が第1回、右側が第2回の数字。

※助成予定総額は、24年度以前は資金提供契約(JANPIA・資金分配団体)締結時の助成金の合計、25年度は採択時の助成予定額の合計の数字。

(資金分配団体 (緊急枠))

○2025年度は2次までで9事業の申請があり、4件を採択。

(額は億円単位)

	19年度 ^{※1}	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
助成限度額	10	40	40	56	40	35	35
申請額	3.5	69.0	45.0	48.3	44.1	27.4	18.0
申請事業数	18件	69件	31件	33件	33件	21件	9件
助成予定総額	3.5	36.9	24.2	26.2	21.6	10.3	8.9
採択事業数	18件	36件	15件	15件	17件	9件	4件

※1 2020年度に実施した新型コロナウイルス対応緊急支援のうち、2019年度に採択された資金分配団体・実行団体においては、必要に応じて新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえた事業計画の変更を行っており、これに伴い実施した追加助成分。

※2 助成予定総額は、24年度以前は資金提供契約(JANPIA・資金分配団体)締結時の助成金の合計、25年度は採択時の助成予定額の合計の数字。

(活動支援)

○25年度事業については、活動支援団体に求められる役割等を踏まえ、支援対象団体側の支援ニーズに適切に対応しうると判断される4団体の選定に至った。

(額は億円単位)

	23年度	24年度	25年度
助成総額目安	3	3	5
申請額	13.4	13.5	10.3
申請事業数	30団体	27団体	20団体
助成予定総額	1.9	1.5	2.0
採択事業数	4団体	3団体	4団体

※助成予定総額は、23年度・24年度は資金提供契約（JANPIA・資金分配団体）締結時の助成金の合計、25年度は採択時の助成予定額の合計の数字。

(出資)

○23年度事業については、採択された資金分配団体の1つが2025年12月に制度開始後初の実行団体を決定（出資額2,014万円）。

○25年度事業については、現在資金分配団体を審査中であり（公募締め切り1月20日）、2026年5～6月メドに採択事業を決定予定。

○24年度以降は、事前エントリーにおいて事業計画の更なるブラッシュアップ等を目的としたJANPIAとの対話を経た後に、「本申請」を受け付けるプロセスを採用し、休眠預金等活用制度の趣旨により合致した事業の申請の実現を目指している。

(額は億円単位)

	23年度	24年度	25年度
出資総額	10	10	10
申請額 (JANPIA出資希望金額)	84	44	(審査中)
申請事業数	13件	6件	(審査中)
出資予定総額	8	10	(審査中)
採択事業数	2件	2件	(審査中)

※出資予定総額は、24年度以前は資金提供契約（JANPIA・資金分配団体）締結時の助成金の合計、25年度は採択時の出資予定額の合計の数字。